（　令和４　　）年度　　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　　（　西京極児童館　　）

		活動名	実施回数	参加人数 乳幼児	小1～3年 自由来館	小1～3年 学童クラブ	小4～6年 自由来館	小4～6年 学童クラブ	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	ボランティア 大人	合計	内容	成果と課題
子ども育成機能	基本活動	(2)あそびチャレンジ	31		10	259	26	31						326	竹馬・コマ・けん玉などに取り組む。検定や大会なども行った。	あそびが広がるきっかけになった。
		(2)卓球デー	16		6	86	7	14					1	114	3年生以上対象。自由に卓球を楽しむ。	老人会の卓球サークルとの交流ができた。
		(2)Nゲージであそぼう	2	2	16	4	3			7				32	地域の方からいただいたコースに電車を走らせる。	常連メンバーが参加。次回を楽しみにする声も多かった。
		(2)ミニ四駆であそぼう	2	2	15	15	2			1				35	コースを作り、ミニ四駆を走らせて遊ぶ。	男の子を中心に楽しんでいた。
		(2)さをり織り体験	1	4	14	5	10	2		11				46	織り機を15台持って来ていただき、織物作りを体験した。	本格的な作品が完成して、好評だった。
		(2)工作教室	33	1	91	245	48	24		1				410	職員で担当月を決めて、様々な内容で行った。	ほぼ毎回、定員を大幅に超える申し込みがあっ
		(2)コマの達人ステージ	1		2	50		6						58	コマの世界大会チャンピオンに来てもらう。まわし方のコツなも教えてもらう。	コマに取り組む子が増えるきっかけになった。
		(3)春のお楽しみ会	1	3	39	15	13	1		16		1	4	92	高学年の実行委員会を募集して行う。児童館の人形劇サークルも出演。	当日まで10回の実行委員会を実施。高学年が力を発揮した。
		(3)なつまつり	1	12	67	14	24	2		27		4	1	151	高学年の実行委員会を募集して行う。定員を決めて2部制で取り組む。	親子連れの参加もあり、お祭りらしい雰囲気で賑わった。
		(3)おばけやしき	1	18	58	9	28	2	3	27		5		150	高学年の実行委員を募集して行う。定員を決めて3部制で取り組む。	実行委員は何回も集まり準備した。
		(3)ハロウィンデー	1	7	46	16	5	2		9		1	3	89	3部制で行う。写真撮影、工作、おやつのプレゼントなど。	お家から仮装してきた子もいて、雰囲気が盛り上がっ
		(3)駄菓子屋さん	1	15	56	18	28	2		22		3		144	駄菓子やゲームなどのお店屋さんをする。高学年がお店番をする。	家族連れの参加もあり、予想以上の参加があっ
		(3)クリスマス会	1	13	56	16	18			18		2	5	128	高学年の実行委員会を募集して行う。出し物、キャンドルサービスなど。	2部制で行ったが、たくさんの参加があった。
		(3)オンライン謎解きゲーム	1		10	5								15	法人4館合同行事として行う。	他館との交流もできて良かった。
		(3)書初め	1		4	2	2							8	新年行事として行う。	参加は少なかったが、自由に楽しんでいた。
		(4)卓球クラブ	33		204	48	192	9	20	3		4	2	482	週1回（土曜日）実施。対象2年生以上。登録が増えて、20名以上に	コロナで中止していた、他館との交流も実施した
		(4)料理クラブ	18				214	20	4					238	月2回（土曜日）実施。対象4年生以上。子どもたちで話し合いメニューを決める	デザート系やおかず系など様々な内容で取り組
		(4)あそびクラブ	25		38	116	63	55						272	月1回（木曜日）低学年・高学年にわけて実施。話し合い、内容を決める。	あそび・工作など、様々な内容で取り組めた。
		(4)手話クラブ	10		13	83	2	7				1	54	160	手話サークル「あすなろ」の方の指導で行う。	バザーの時には、発表も行う。
		(5)ブロック行事への参加	3	3	7	22	8	9		6		2	1	58	ブロックやんちゃフェスタ、あそび交流、ドッジボール大会に参加した。	他館との交流もできて良かった。
		(7)中高生と赤ちゃんとの交流	4	55					84	60				199	光華高校と乳幼児親子の交流を行う。西京極西児童館と合同で実施	高校生と乳幼児親子が楽しく交流できる機会になった
		合　計	187	135	752	1028	693	186	111	208		23	71	3207		
	推進活動															
		合　計														
	子ども育成機能 合 計															

＊注　基本活動は，指針に基づき（２）遊びの教室活動（３）行事活動（４）クラブ活動（５）地域間交流促進活動（６）障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進（７）思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は，指針に基づき（９）地域を知る活動（１０）移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は，指定児童館のみ別途報告すること。

（　令和４　　）年度　　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　　（西京極児童館）

		活動名	実施回数	参加人数 乳幼児	小１～３年 自由来館	小１～３年 学童クラブ	小４～６年 自由来館	小４～６年 学童クラブ	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	ボランティア 大人	合計	内容	成果と課題
子ども家庭支援活動	基本活動	(1)①乳児クラブ「さくらんぼクラブ」	34	384	6		2			385			1	778	前年度までの月2回の実施から、週1回（月曜日）の実施に変更した。	定員以上の登録があった。回数が増えた事で、親同士のつながりもより深くなった。
		(1)①幼児クラブ「りんごクラブ」	36	312						286			3	601	毎週火曜日の午前中に実施。体育遊び、リズムあそび、季節行事、お出か	後期、入会も増えた。発達の様子が気になる子も多く専門機関との連携も行った。
		(1)②乳幼児広場「おいDAY」	16	154						147			8	309	毎月第1水曜、第3金曜日に実施。自由あそび、紙芝居など。クリスマス会、節分などの行事も行った。	インスタグラムを見ての参加が多かった。
		(2)親子ヨ教室	1	12						15			1	28	地域の方に講師で来ていただく。15名の定員だったが、キャンセル待ちが出るくらいの人気だった	好評で、次回を待ち望む声があった。
		(2)親子で水あそび	2	17	1					20				38	児童館階段踊り場にプールを出して乳幼児さん対象の水あそびを行う。	お父さんの参加もあり、家族で楽しめていた。
		(2)親子でウオーターバトル	1		8		3			10				21	公園に行き、親子で水でっぽうあそびをする。	お父さんの参加もあり、親子で楽しく遊べた。
		(2)乳幼児ハロウイン	1	28						28				56	写真スペース、足型カード、おやつや缶バッジのお土産など。	たくさんの申し込みがあった。
		（２）親子で公園あそび	2	3	7	13				8				31	公園に行き、親子でドッジボールや鬼ごっこなどをする。	お父さんの参加もあり、親子で楽しく遊べた。
		合　　計	93	910	22	13	5			899			13	1862		

(3)子育て家庭相談・援助活動

子どもの年齢	件数	受理及び相談経路	件数	相談内容	件数	つないだ機関等	件数
乳児	13	児童館にて直接受理	71	健全育成問題		児童相談所	
幼児	20	児童相談所		家庭養育問題	3	保健所	
小１～３年（自由来館）	1	保健所		成長・発達問題	51	子ども支援センター	2
小１～３年（学童）	36	子ども支援センター		教育問題	18	幼稚園・保育園	
小４～６年（自由来館）		主任児童委員		非行・問題行動		小学校	5
小４～６年（学童）		その他		その他		中学校	
中学生	1	{ }		{ }		総合支援学校	
高校生						その他 { }	
件数　計	71	－	71	－	71	－	7

(4)子育てグループを育成・支援する活動

グループ名	構成人数	活動内容	育成・支援内容	成果と課題

推進活動

(5)子育てと健全育成に関する啓発活動

活動名	実施回数	活動内容	成果と課題
ひろばDEパンダ	6	子育てに不安のある保護者を対象。右京区のはぐくみ室、連盟の統合担当の主任厚生員と一緒に開催。	専門家から丁寧なアドバイスをもらえることが好評
子育て学習会	4	「歯のはなし」をテーマにした学習会、「自転車勉強会」や「ベビーマッサージ」また、連盟の岡崎先生にいて、「どうしてわかってくれないの」をテーマに講演会を行う。	様々なテーマで行う事ができた。

※注　基本活動は，指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動　②乳幼児の広場活動]（２）家族参加を促す活動に分類して記入すること。

（　令和４　）年度　　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　　西京極　）児童館

			活動名	実施回数	主催	参加人数 乳幼児	小１～３年 自由来館	小１～３年 学童クラブ	小４～６年 自由来館	小４～６年 学童クラブ	中高生	大人	合計	連携団体	成果と課題
地域福祉促進機能	基本活動	(1)地域住民との交流を促進する活動	児童館バザー	1	児童館・学童保護者会	21	44		10			86	161	母親クラブ	コロナで数年中止になっていたが、規模を縮小して再開。久しぶりの交流の場になった。
			ブロック児童館まつり	1	実行委員会	3	3	10	2	4		9	31	右京区の諸団体	2年ぶりにブロック児童館まつりが開催された。
			社協昼食会 西京極福祉大会 桂川一斉清掃 西京極学区区民運動会	1 1 2 1	西京極社会福祉協議会 西京極社会福祉協議会 西京極河川美化推進会 西京極体育振興会										コロナ前のように、児童館児童と地域住民との交流の企画は行われなかったが、館長が社協理事として代表で参加いsた。
			大学生ボランティアとの連携									15			児童館OBを中心に声をかけて、介助ボランティアやアルバイトとして来てもらった。
			中高生の行事ボランティア活動												児童館活動への中高生の参加を増やしていく手立てを考える必要がある。
		(2)ボランティア活動の推進	母親クラブとの連携 老人会との連携									938 32			（母親クラブ） ・人形劇、影絵、オカリナ演奏、手話の先生として、たくさんの方が児童館の取組に協力していただいている。クリスマス会などにも出演してもらう。 （老人クラブ） ・コロナのために2年間休止されていたが、活動がスタート。卓球クラブなどで児童と交流した。
			合計												

連携団体等	連携内容	成果と課題
西京極学区社協 光華幼稚園	幹事団体の一員として会議に参加した。 出前児童館	地域の一員として役割を担っている。 コロナで中止
放課後見守り隊 西京極小学校	下校時や児童館から家庭への帰り道に安全を見守っていただいている。 運営協議会に参加。担任の先生との懇談など。	児童の道の歩き方など気になる事は、館に連絡していただくなど連携がとれた 児童について、学校と児童館との間で情報共有ができた。
老人クラブ	卓球クラブに会場を貸し出した。	児童館の卓球クラブにも参加して、児童との交流ができた。
デイサービスセンター	学童の代表の児童が、プレゼントを持って訪問した。	コロナでしばらく中断していた訪問を再開する事ができた。
自治連各種団体	民生委員選出委員会、西京極学区区民運動会に参加した。	社協幹事として、館長が参加した。
河川美化推進会	河川清掃に参加。	桂川清掃に参加した。

（　令和４　）年度　児童館事業年間活動報告書　（西京極）児童館

			組織名称	構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
地域福祉促進機能	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	ステーションネットワーク会議	西京極児童館 西京極西児童館 西京極保育園 川勝寺保育園 西京極学区社協 民生委員	会議　（7月・3月）	7月（今年度の取り組みについて・情報交換）　3月（今年度のまとめ・来年度	コロナ禍での各団体の取り組み状況など交流できた。
					研修　（1月）	聴覚障害者協会の方を講師に「はじめての手話～手話は言語です」をテーマに行	手話を身近に体験できた。
					取り組み　（10月）	猿回し公演	幼児さんから大人の方までたくさんの参加があった。

			会場提供・備品貸出等	使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題
	推進活動	(5)地域への施設提供	会場貸し出し	卓球の練習	老人クラブ	バザーの時は園庭を借りるなどお互いに貸し借りを行っている。
			会場貸し出し	生活発表会や卒園式の練習会場として	西京極保育園	
			備品貸し出し	保護者会行事への備品貸し出し	学童クラブ保護者会	

			調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
	推進活動	(6)地域調査活動	帰宅時のコース確認	交通事故防止 不審者対策	学童クラブ児童の帰宅コース	児童館	お帰りコースへの付き添い	歩道のガード確認や車の量などを知らべ、最も安全なコース設定を行っている。
			桂川清掃活動	ごみ拾いを通して地域を知る	桂川	西京極河川美化推進会	清掃活動に参加。	

（　　令和４　　）年度　　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　　（　西京極　）児　童　館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広報活動	□ニュース 児童館ニュース	月1回	西京極小学校　西京極中学校 法人役員、5ブロックの各館 社協役員　近隣の保育園・幼稚園	小学校の全児童に配布、中学校に掲示	行事予定及び活動報告	学校を通じて全校配布してもらっている。ニュースに申込書をつける事で、行事にも参加しやすくなっている。
	おやこ通信	月1回	来館している乳幼児保護者	来館者に配布	クラブの予定や乳幼児向けの取組	
	児童館ニュース＆おやこ通信	月1回	右京区民	右京の保健センターに配架	児童館行事や乳幼児の行事	普段児童館と関係のない方にも情報を伝えられる。
	□行事ビラ 春のお楽しみ会	1回	小学生及び地域住民	館の掲示板	行事の日時及び内容等	
	なつまつり	1回	小学生及び地域住民	館の掲示板	行事の日時及び内容等	
	お化け屋敷	1回	小学生及び地域住民	館の掲示板	行事の日時及び内容等	
	クリスマス会	1回	小学生及び地域住民	館の掲示板	行事の日時及び内容等	
	□ポスター 乳幼児クラブ募集	1回	乳幼児親子	館の掲示板	乳幼児クラブ員の募集	
	子育て講演会	1回	乳幼児親子	館の掲示板	行事の日時及び内容等	
	広場DEパンダ	1回	乳幼児親子	館の掲示板		
	学童登録について	1回	地域住民全般	館の掲示板・近隣の保育園・幼稚園	説明会日時・受付期間	
	□ホームページの活用 児童館行事の掲載	12回	地域住民全般	連盟及び独自のホームページ	行事の日時及び内容等	
	活動報告		地域住民全般	インスタグラム	児童館活動の様子を写真で紹介	

（　令和4　）年度　学童クラブ事業年間活動報告書

（　西京極　）児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	衣服調整の指導 登館時、帰宅時の安全指導	・暑くても服を脱がないなど自分で体温調整ができない子供が増えている。汗をかいたら汗を拭き、シャツを着替えるなど基本的なことが自分でできるように指導している。 ・学年を問わず、帰り道でのトラブルは多い。（石を投げる、危ない行動をする、勝手な行動をするなど）その都度指導をして、学校や家庭とも連携をとった。4月は帰宅時に職員が付き添い見守っている。
	健康の管理・情緒の安定	手洗い、消毒の励行 分室の活用	・帰館後は、手指消毒や検温を行い、体調チェックをしっかり行った。マスクの着用や密にならないように声掛けをした。またコロナ感染蔓延時には、不織布マスクの着用を徹底した。 ・育成室が狭いため落ち着ける環境にないので集会所を借りほっこりできる場所を確保した。宿題や工作など、ゆっくりくつろいでいた。
	基本的生活習慣の確立	挨拶の励行 言葉使いの指導 マイロッカーの整理整頓	・乱暴な言葉や相手を馬鹿にする言葉を使ったときはすぐ注意しているが、一部の子にはなかなか伝わらない。 ・整理して使うことができない子、指導してもなかなかやろうとしない子への指導が難しい。
	社会生活技術の獲得	おやつや弁当時のマナー指導 遊具・備品の使い方指導	・膝を立てて食べない、お箸をちゃんと持つなどの指導を行っている。またコロナ感染予防のために、黙食を指導した。
子ども育成機能	生活体験の拡大	工作 読み聞かせの会 水あそび 公園あそび 清水焼体験 たこあげ大会への参加 3・4年生企画 館外保育 お誕生日week 節分 お楽しみ会	・年間を通じて簡単な工作に取り組めるようにした。普段友達とトラブルが多い子も落ち着いて過ごせた。（お面作り、七夕かざり、夏休み工作、クリスマスリースな ・ボランティアの方に絵本の読み聞かせをしていただく。良い文化に触れる機会にもなった。 ・夏休みに、階段踊り場にビニールプールを出し、水遊びを楽しんだ。 ・体を動かして思いっきり遊ぶ機会を作った。ストレス発散の機会にもなったようだ。 ・職人の方に来ていただき、清水焼のお湯のみに絵付けをした。伝統工芸に触れる機会として、貴重な体験だった。 ・嵐山公園で行われた「京都子ども手作りたこあげ大会」に参加する。子どもたちはぐにゃぐにゃ凧を作って参加した。 ・3，4年生だけでボウリングに行った。毎年恒例の高学年の取り組みとして、定着している。 ・学校の代休日や冬休や春休みに、貸し切りバスでお出かけした。コロナ禍でお出かけの機会が少なかったので、子どもたちは喜んでいた。 ・お誕生日月の子どもたちは、近くのケーキ屋さんに行って好きなケーキを選ぶ。またチェキの写真入りカードを渡す。カードは保護者にも好評だった。 ・毎年恒例の行事。アルバイトの大学生に鬼役をしてもらう。 ・冬休のお楽しみ企画として行う。公園でドッジボールをした後に、お楽しみおやつを食べる。クリスマスプレゼントも準備した。
	社会性の養成	当番・班活動 避難訓練 ごみの分別	・毎日、班ごとに場所を決めて掃除を行った。1年を通して毎日行うことで、習慣づけられた。 ・毎月テーマを決めて、避難訓練を行なった。消防署や警察署からも来ていただく。 ・おやつで出るプラごみの分別をしっかり行っている。かなりできるようになった。
子育て支援機能	自立の促進と自主性の尊重	入館式のお手伝い お別れ会	・2年生以上の子どもたちが、受付・お祝いの言葉・あそびの紹介などの役割を担当した。 ・子どもたちの出し物発表や修了証の授与など行った。1年間の成長が感じられる機会になった。
	子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	ニュースの発行（毎月） 個別懇談会の実施 コドモンの活用 保護者会の開催 保護者交流行事の開催 小学校、保育園等との連携 児相、支援センター、放課後デイ等との連携 地域団体との連携	・毎月保護者むけに発行している ・5月に開催。基本希望者のみだが、気になるところにはこちらから声掛けをして懇談を行った。また、年間を通じて、随時個別懇談にも応じ保護者とつながりを深めている。 ・コドモンを導入し、入退室の時間が保護者に通知されるようにした。また欠席などの連絡もコドモンで行ってもらうようにしたので、が少なくなった。 ・館主催の懇談会を年3回、保護者会主催を年1回行う。 ・コロナで中止になっていた、保護者行事が再開される。（親子交流会、児童館バザー、たこあげ大会参加） ・小学校の各担任と年1回懇談会を行い、子どもの情報交換をした。また発達に課題がある児童について、専門家を交えてカンファレンスを行った。 ・4月に新1年生について、出身保育園からの引継ぎを行った。

（ 令和4 ）年度　　学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 西京極 ）児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合　計	内　容
		１年	２年	３年	４年	５年	６年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
（1）生活援助機能															
手洗い消毒の励行	毎日														手洗い消毒は毎日行うよう指導した。また、コロナ流行蔓延時には、不織布マスクの着用を徹底した。
入退室時のコドモンチェック	毎日														
あいさつの励行	毎日														挨拶を行うよう指導するとともに、相手を馬鹿にしたような発言や言葉遣いに関しては厳重に注意した。
言葉遣いの指導	毎日														
道具の使い方及び片付けの指導	毎日														子どもたちにわかりやすいようにしまい方を写真で示しているが守れない場合には指導している。
おやつ及び弁当時のマナー指導	毎日														
当番活動	毎日														お箸の持ち方や犬食いにならないよう指導した。
分室の活用	175														ゆつくりと落ち着けるとして集会所の部屋を活用。宿題を中心に工作などを行っていた
（2）子ども育成機能															
工作	120	88	77	43	14	4								226	・年間を通じて簡単な工作に取り組めるようにした。普段友達とトラブルが多い子も落ち着いて過ごせた。
読み聞かせの会	3	74	18	15	7	1								115	・ボランティアの方に絵本の読み聞かせをしていただく。良い文化に触れる機会にもなっ
水あそび	3	8	11	4	2									25	夏休みに児童館階段の踊り場にビニールプールを出して、水あそびを楽しんだ。
公園あそび	20	365	251	147	45	14								822	・体を動かして思いっきり遊ぶ機会を作った。ストレス発散の機会にもなったようだ。
清水焼体験	1	22	14	10	4	2						20		72	・職人の方に来ていただき、清水焼のお湯のみに絵付けをした。伝統工芸に触れる機会として、貴重な体験だった。
たこあげ大会への参加	1	5	8	4									22	39	・嵐山公園で行われた「京都子ども手作りたこあげ大会」に参加する。子どもたちはぐにゃぐにゃ凧を作って参加した。
3･4年生企画	1			14	5	2			9					30	・3，4年生だけでボウリングに行った。毎年恒例の高学年の取り組みとして、定着してい
館外保育	3	86	62	46	11	6								211	・学校の代休日や冬休や春休みに、貸し切りバスでお出かけした。コロナ禍でお出かけの機会が少なかったので、子どもたちは喜んでいた。
お誕生日week	36	912	714	405	137	58								2226	・お誕生日月の子どもたちは、近くのケーキ屋さんに行って好きなケーキを選ぶ。またチェキの写真入りカードを渡す。カードは保護者にも好評だった。
節分	1	25	16	16	3	2								62	・毎年恒例の行事。アルバイトの大学生に鬼役をしてもらう。
お楽しみ会	1	25	18	14	2									59	・冬休のお楽しみ企画として行う。公園でドッジボールをした後に、お楽しみおやつを食べる。クリスマスプレゼントも準備した。
入館式	1	35	29	17	7	3								91	入学式の日に実施。2年生以上のあそび紹介や、学年毎の写真撮影など。
お別れ会	1	31	23	16	5	2								77	・子どもたちの出し物発表や修了証の授与など行った。1年間の成長が感じられる機会になった。
（3）子育て支援機能															
個人懇談会	21														・5月に開催。基本希望者のみだが、気になるところにはこちらから声掛けをして懇談を行った。また、年間を通じて、随時個別懇談にも応じ保護者とつながりを深めている。
保護者会	4	5	6										129	140	・館主催の懇談会を年3回、保護者会主催を年1回行う。
学童申請登録説明会	2		1										20	21	・2023年度の学童申請のやり方について説明会を行った。
入館説明会	1	1											53	54	新入会の保護者対象に朝と夕方2回に分けて行う。
岡崎先生巡回	3														(7月)連盟の岡崎先生に来ていただいて、気になる様子の子どもたちを診てもらう。介助をつけた方が良いと指摘された児童について、保護者と懇談を行い、介助申請した。また、保護者と岡崎先生との相談会も実施。保護者の基部で、学校とのカンファレンスも行う。
お弁当提供	3	93	67	47	14	7								228	夏休や冬休など、学校長期休暇中に保護者の負担を減らすためにお弁当を支給した
保護者の交流事業	3	38	30	14	6								168	256	・コロナで中止になっていた、保護者行事が再開される。（親子交流会、児童館バザー、たこあげ大会参加）

＊注１　　行事名は，（１）生活援助機能　（２）子ども育成機能　（３）子育て支援機能に分類して記入すること
＊注２　　２クラス以上の館所で，クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は，行事名と併せて，クラス名を記入すること

った。

る。